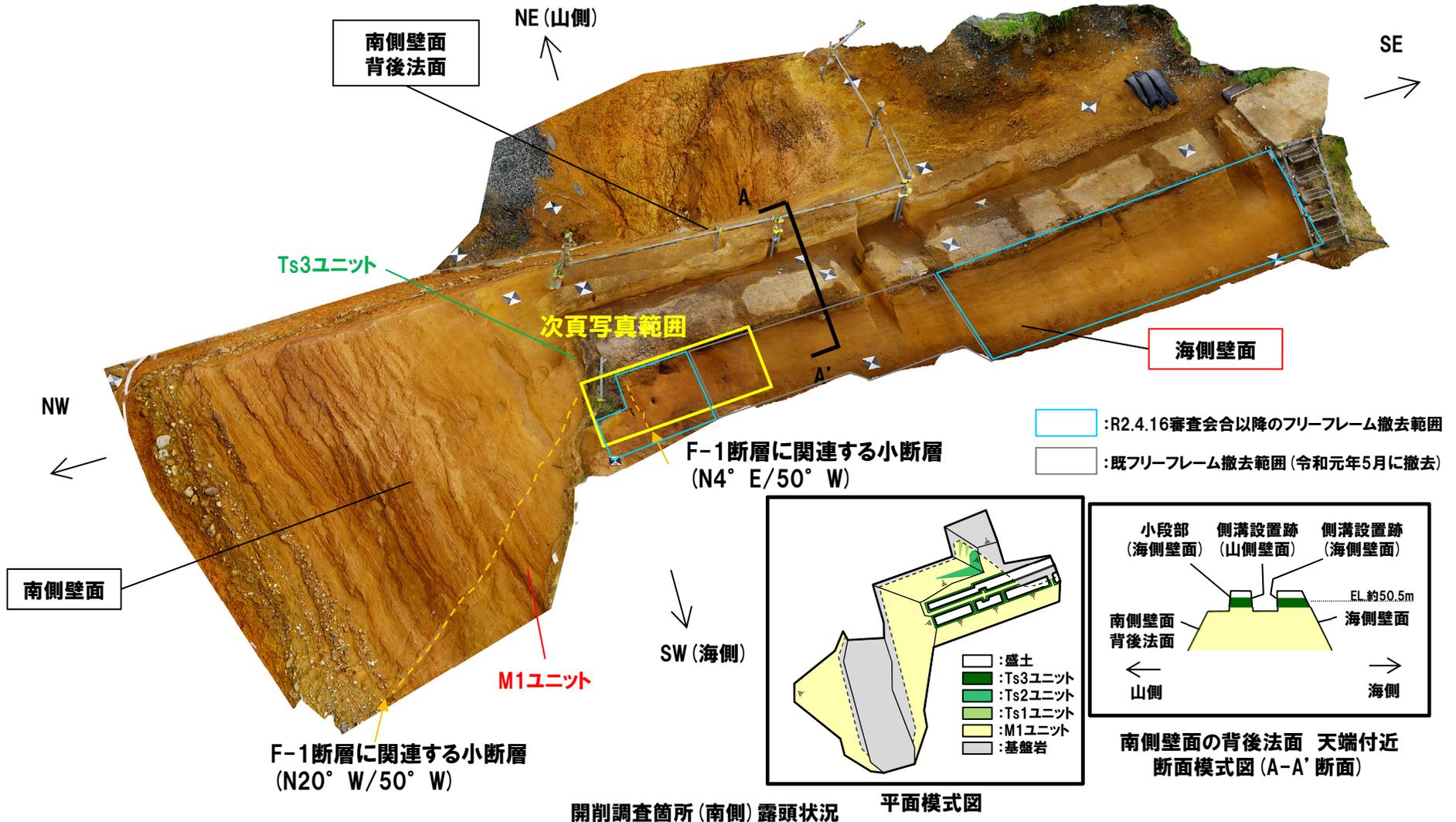


#### ②小断層上端付近の詳細観察-海側壁面はぎとり転写試料(1/7)-

- R2.4.16審査会合以降, 斜面堆積物(Ts3ユニット)及び旧海食崖の分布状況を確認するため, 海側壁面のフリーフレームを撤去した。
- 当該範囲において, 南側壁面に認められるF-1断層に関連する小断層の走向方向の連続が認められることから, 小断層の上端付近について, はぎとり転写試料を用いて詳細観察を実施する。

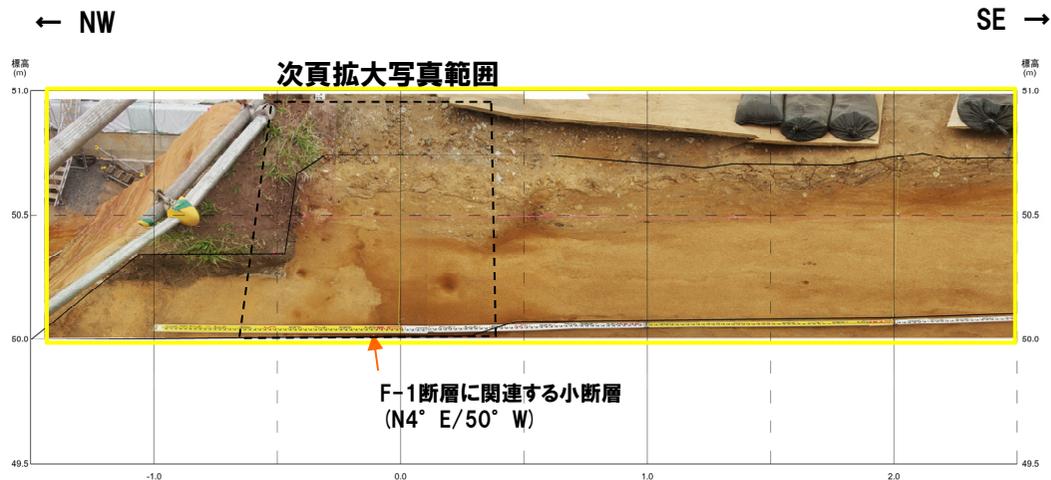


開削調査箇所(南側)露頭状況

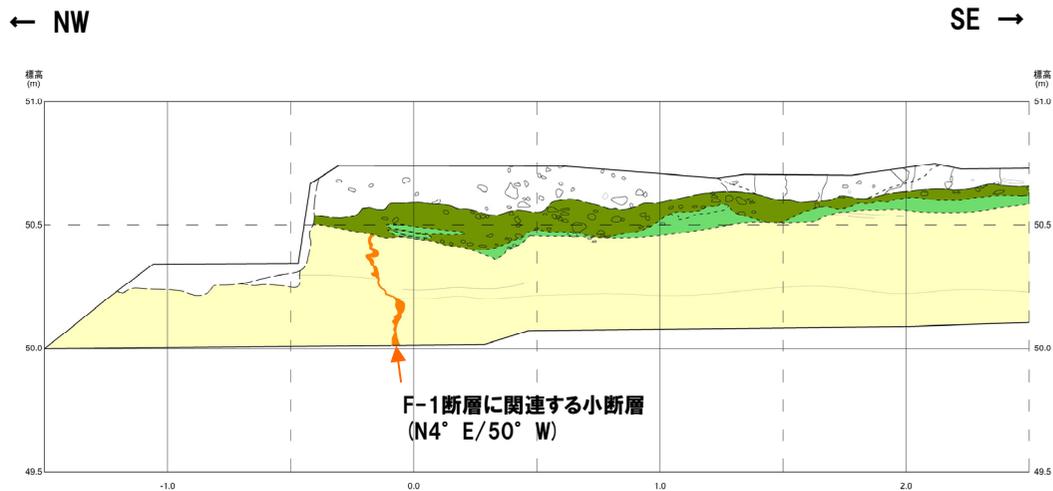
平面模式図

南側壁面の背後法面 天端付近断面模式図(A-A'断面)

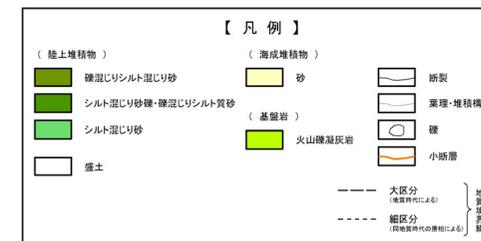
#### ②小断層上端付近の詳細観察-海側壁面はぎとり転写試料(2/7)-



開削調査箇所(南側)海側壁面写真



開削調査箇所(南側)海側壁面スケッチ



## ②小断層上端付近の詳細観察-海側壁面はぎとり転写試料(3/7)-



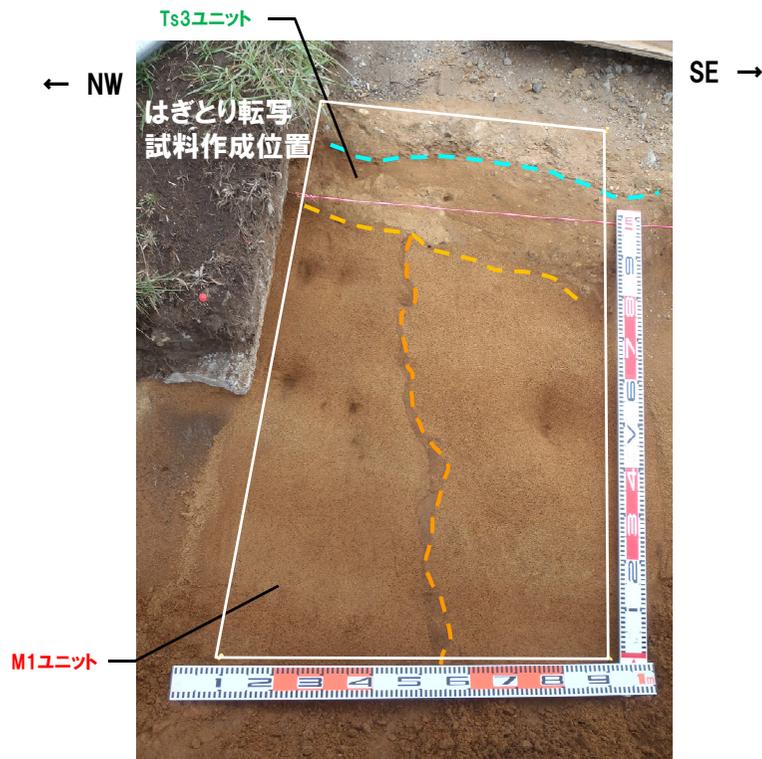
開削調査箇所(南側)海側壁面  
小断層上端付近 拡大写真(解釈線なし)



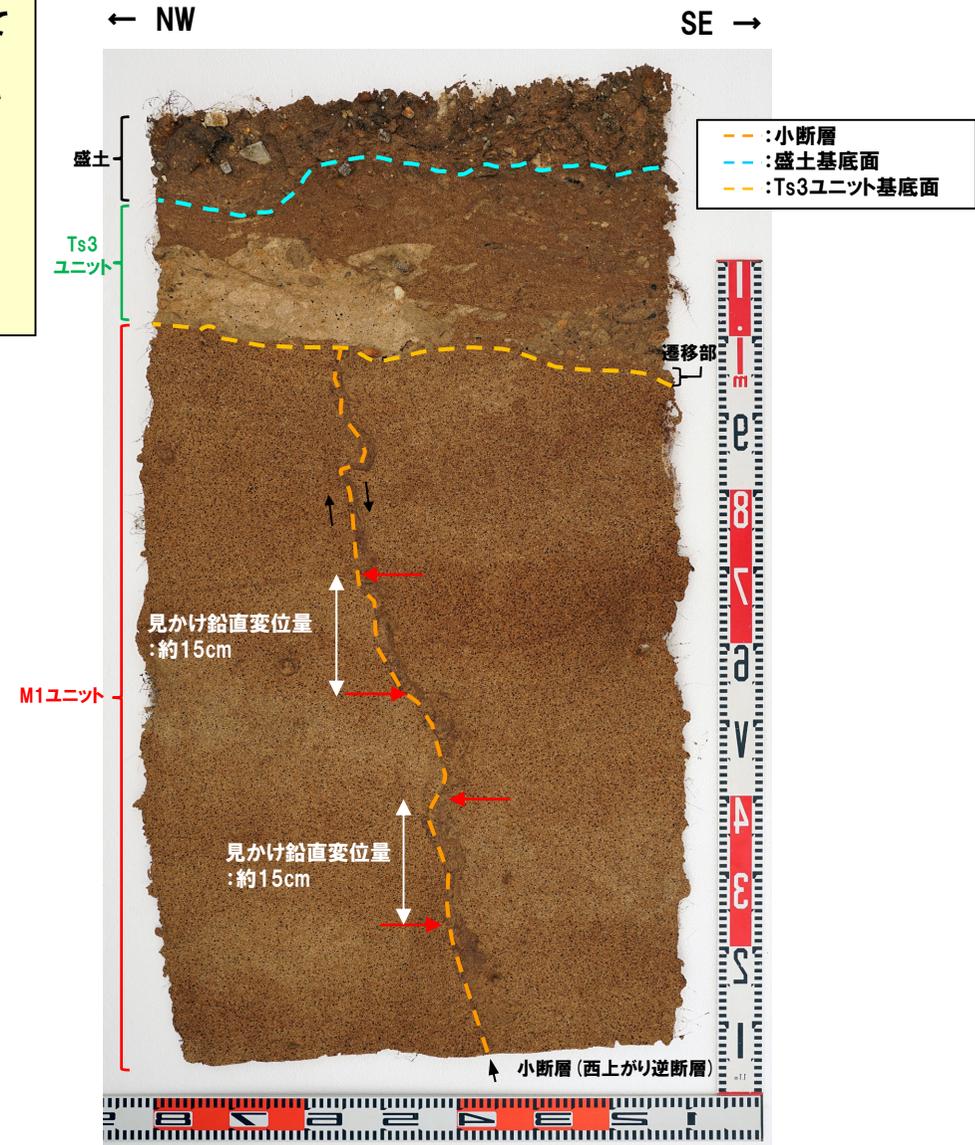
開削調査箇所(南側)海側壁面  
小断層上端付近 拡大写真(解釈線あり)

#### ②小断層上端付近の詳細観察-海側壁面はぎとり転写試料(4/7) -

- 本はぎとり転写試料は、R2.4.16審査会合以降に、海側壁面において作成したものである。
- 小断層は、以下の状況から、Ts3ユニットに変位・変形を与えていないと判断される。
  - ・小断層は、M1ユニットに変位を与えており、Ts3ユニットの基底面直下まで剪断面が連続する。
  - ・小断層に見かけ鉛直変位量の減衰は認められない。
  - ・Ts3ユニットの基底面に、小断層による変位は認められない。
  - ・Ts3ユニット中に、剪断面は認められない。

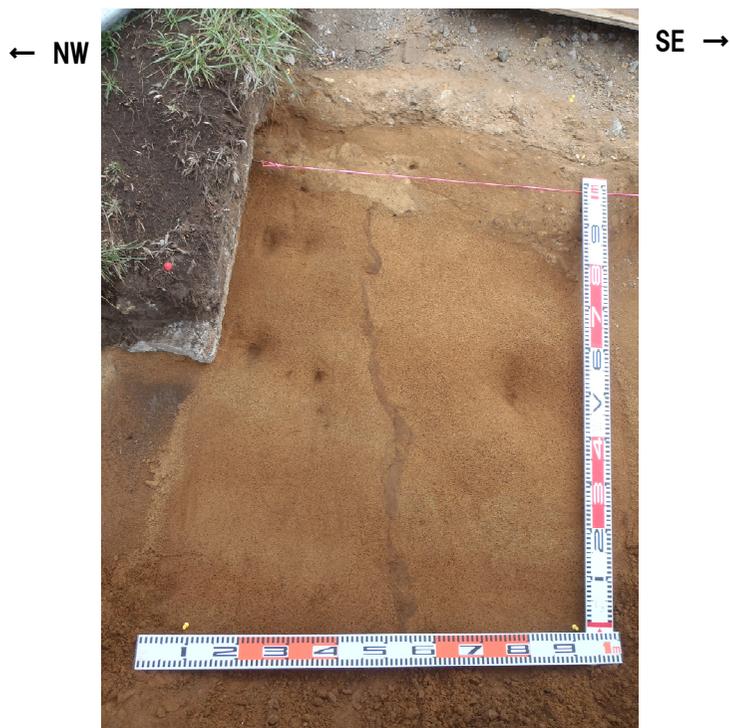


開削調査箇所(南側)海側壁面  
小断層上端付近 拡大写真(解釈線あり)



はぎとり転写試料 写真(左右反転)(解釈線あり)

## ②小断層上端付近の詳細観察-海側壁面はぎとり転写試料(5/7)-

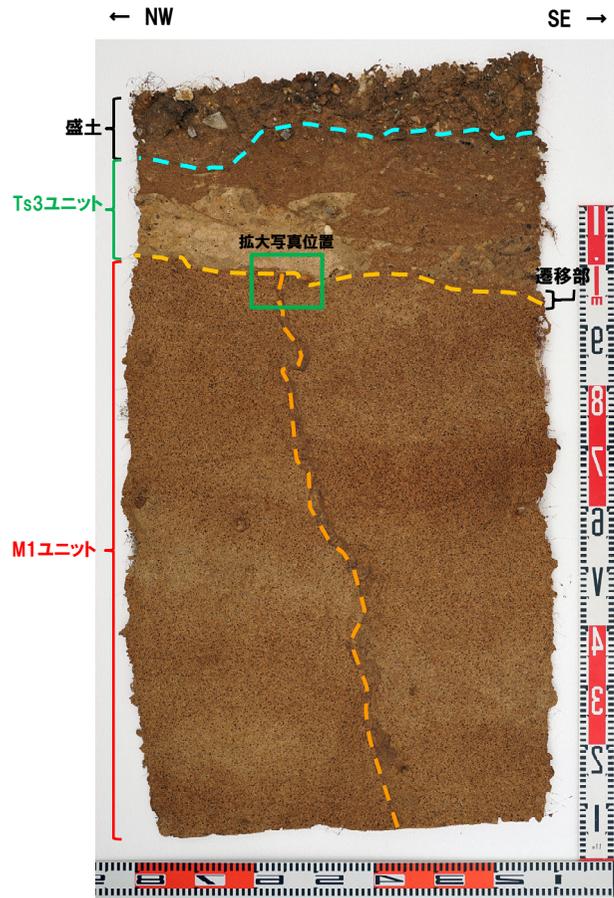
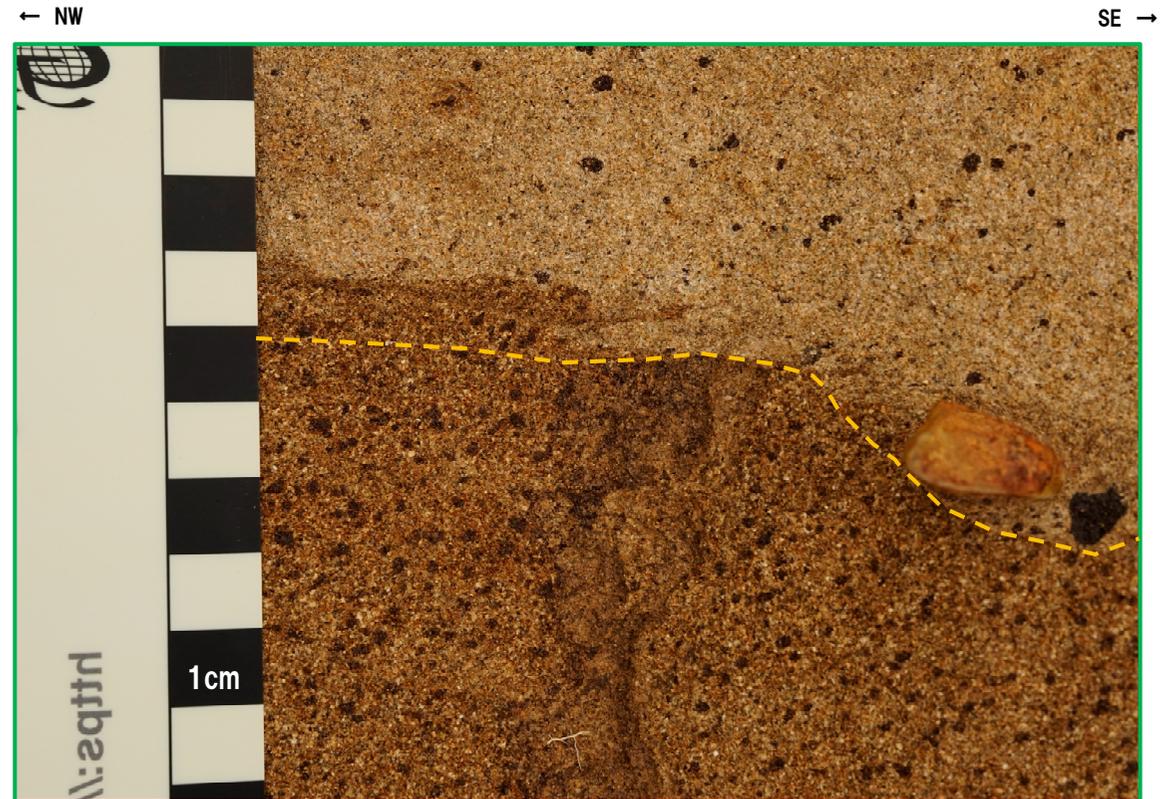
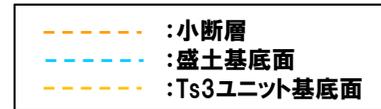


開削調査箇所(南側)海側壁面  
小断層上端付近 拡大写真(解釈線なし)



はぎとり転写試料 写真(左右反転)(解釈線なし)

## ②小断層上端付近の詳細観察-海側壁面はぎとり転写試料(6/7) -

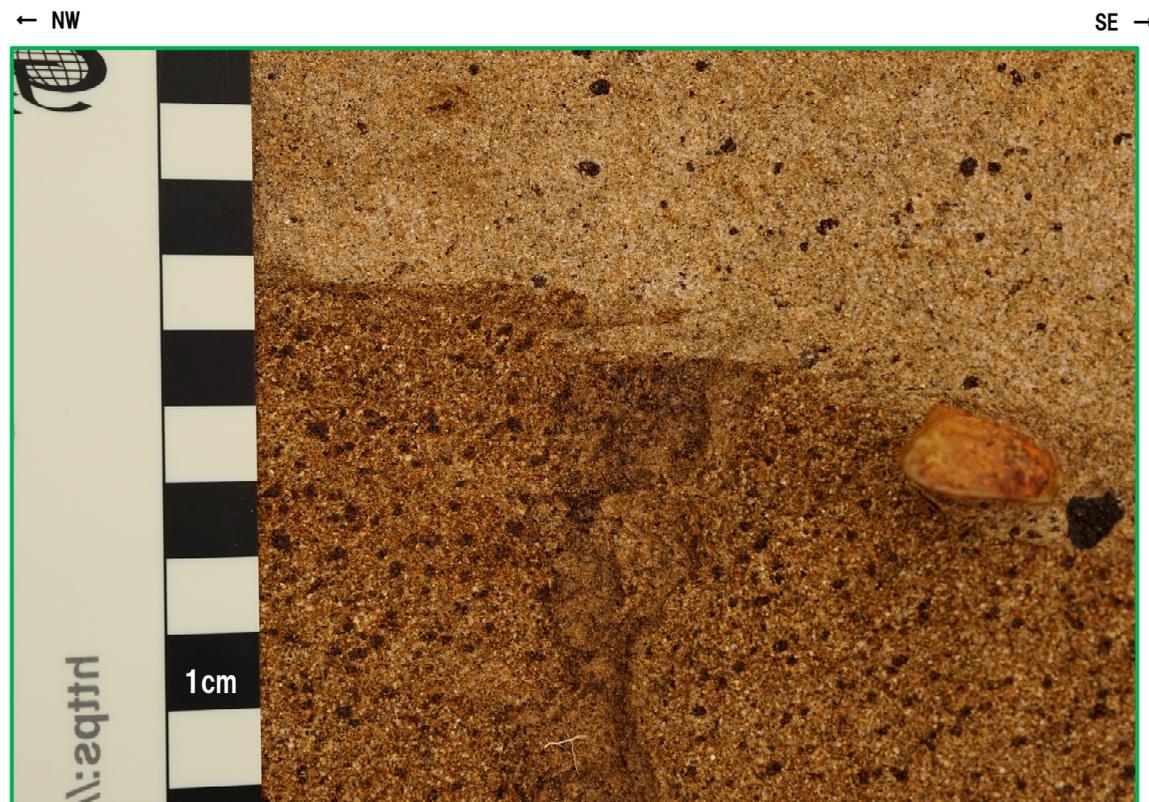
海側壁面はぎとり転写試料 写真(左右反転)  
(解釈線あり)

小断層上端付近 拡大写真(左右反転)(解釈線あり)

## ②小断層上端付近の詳細観察-海側壁面はぎとり転写試料(7/7)-



海側壁面はぎとり転写試料 写真(左右反転)  
(解釈線なし)



小断層上端付近 拡大写真(左右反転)(解釈線なし)

## ③-1 小断層の上端付近の既往評価の整理

○南側壁面における小断層の上端付近の既往評価を以下のとおり整理した。

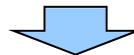
(南側壁面はぎとり転写試料) (P264～P271参照)

- R2.4.16審査会合において提示したはぎとり転写試料\*については、下記ブロック試料採取前の壁面において、作成したものである。
- 本はぎとり転写試料\*については、小断層は以下の状況が確認されることから、Ts3ユニットに変位・変形を与えていないと判断される。
  - ・小断層は、M1ユニットに変位を与えており、Ts3ユニットの基底面直下まで剪断面が連続する。
  - ・小断層に見かけ鉛直変位量の減衰は認められない。
  - ・Ts3ユニットの基底面に、小断層による変位は認められない。
  - ・Ts3ユニット中に、剪断面は認められない。
- なお、南側壁面はぎとり転写試料において、遷移部は、小断層の上端の南西側及び北東側に認められるが、小断層の上端には認められず、断続的な分布を示す。

(R2.4.16審査会合において提示したブロック試料を用いた研磨片観察(南側壁面))

- R2.4.16審査会合において提示した研磨片については、南側壁面はぎとり転写試料\*作成後の壁面において、ブロック試料を採取し、作成したものである。
- 本研磨片において、小断層は以下の状況が確認されることから、Ts3ユニット(遷移部)に変位・変形を与えていないと判断される(P274～P275参照)。
  - ・小断層は、M1ユニットに変位を与えており、Ts3ユニットの基底面直下まで剪断面が連続する。
  - ・小断層に見かけ鉛直変位量の減衰は認められない。
  - ・Ts3ユニット中に、剪断面は認められない。
- また、R2.4.16審査会合において提示した研磨片において、新たに研磨面を作成し、観察を実施した(P272～P273参照)。
- R2.4.16審査会合において提示した研磨面と同様に、小断層は、Ts3ユニットに変位・変形を与えていないと判断される。
- 2章の検討結果から、南側壁面に認められるTs3ユニット及び遷移部について、南側壁面の背後法面天端付近からの連続を確認しており、遷移部は、Ts3ユニットとの層相対比及び下位のM1ユニットを侵食する状況を踏まえると、Ts3ユニットに区分されるものと判断される。
- 以上より、2章の検討結果を踏まえると、南側壁面においても、Ts3ユニットに変位・変形は与えていないと判断される。

※R1.11.15現地調査において提示したものと及び左記作成後に別途作成したもの。



○F-1断層に関連する小断層は、Ts3ユニットに変位・変形を与えていないと判断される。

余白

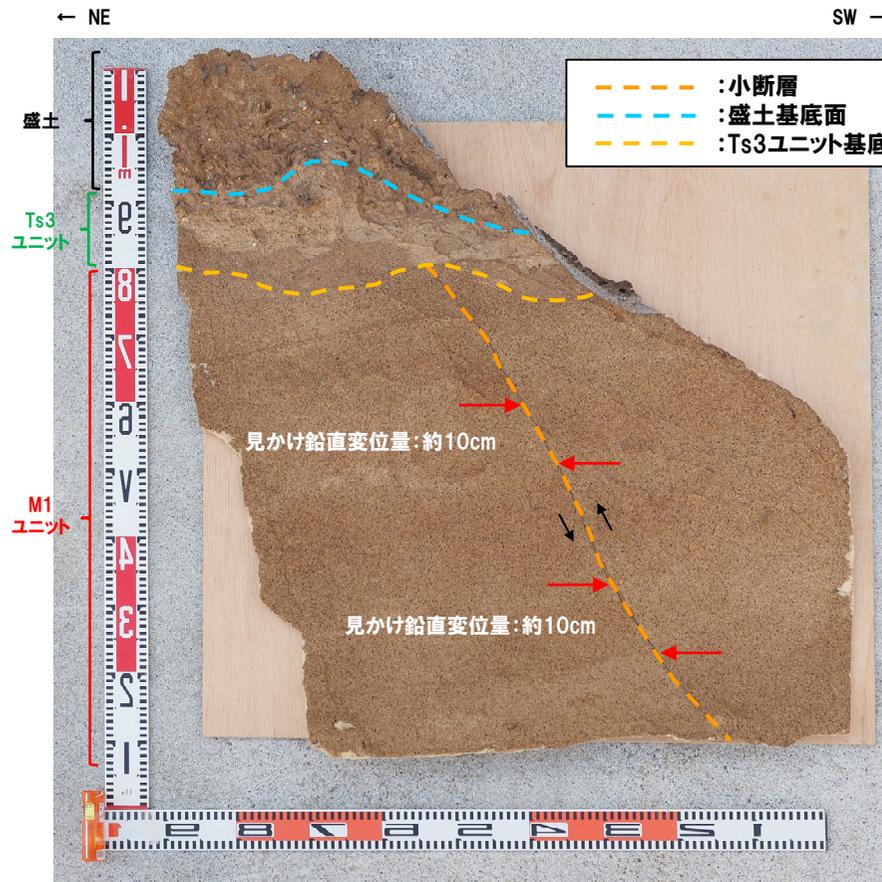
## ③-2 小断層上端付近の既往評価の整理-南側壁面はぎとり転写試料(1/6)-

一部修正(R2/4/16審査会合)

(南側壁面はぎとり転写試料\*)

○本はぎとり転写試料において、小断層は以下の状況が確認されることから、Ts3ユニットに変位・変形を与えていないと判断される。

- ・小断層は、M1ユニットに変位を与えており、Ts3ユニットの基底面直下まで剪断面が連続する。
- ・小断層に見かけ鉛直変位量の減衰は認められない。
- ・Ts3ユニットの基底面に、小断層による変位は認められない。
- ・Ts3ユニット中に、剪断面は認められない。



南側壁面はぎとり転写試料\* 写真(左右反転)(解釈線あり)



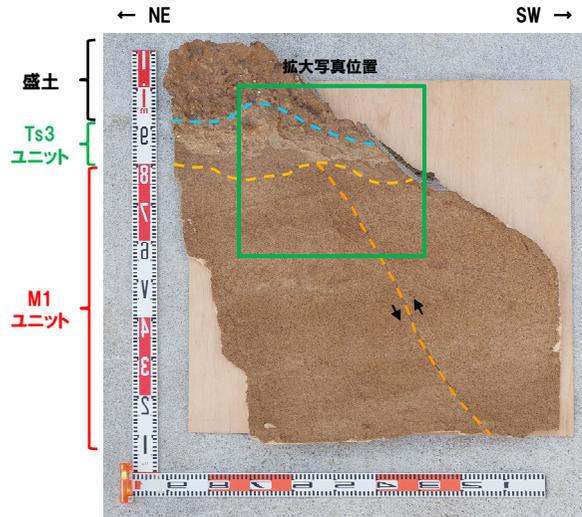
南側壁面はぎとり転写試料\* 写真(左右反転)(解釈線なし)

※R1.11.15現地調査において提示したもの。

余白

③-2 小断層上端付近の既往評価の整理-南側壁面はぎとり転写試料(2/6)-

一部修正(R2/4/16審査会合)

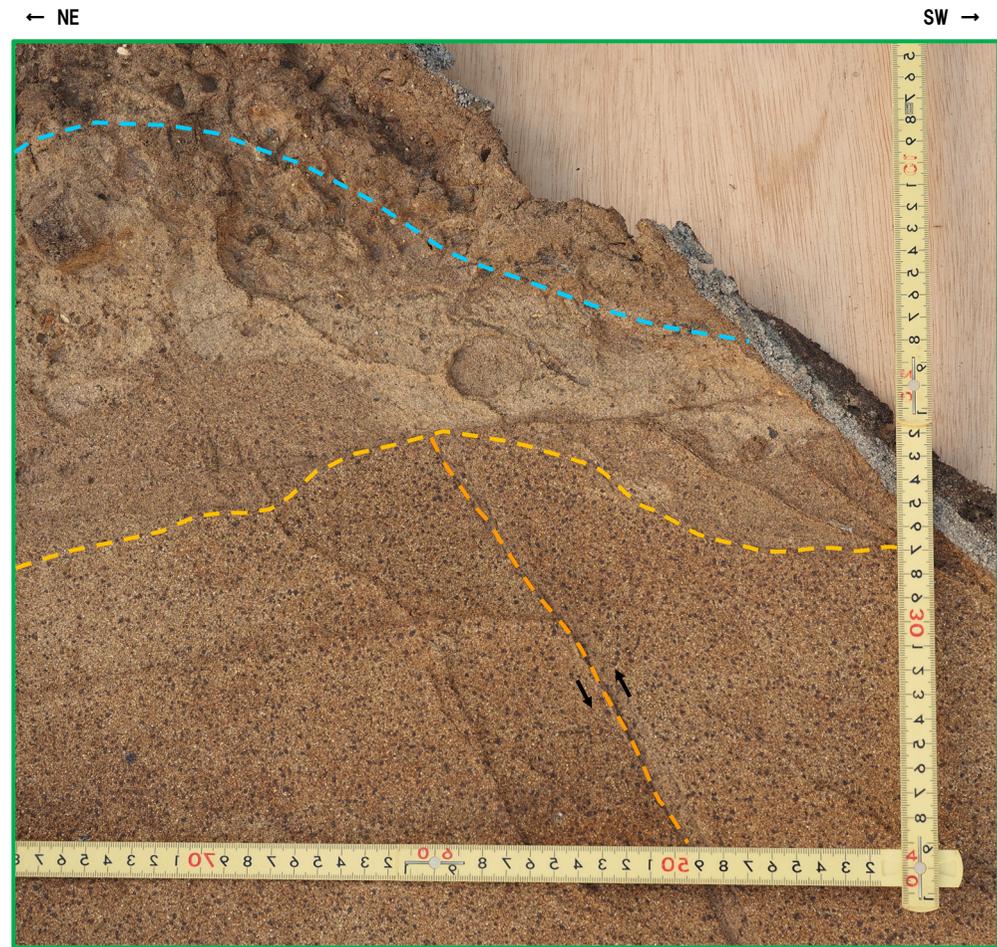


南側壁面はぎとり転写試料※ 写真(左右反転)  
(解釈線あり)

※R1.11.15現地調査において提示したもの。



- - - : 小断層
- - - : 盛土基底面
- - - : Ts3ユニット基底面



小断層上端付近 拡大写真(左右反転)(解釈線あり)

## ③-2 小断層上端付近の既往評価の整理-南側壁面はぎとり転写試料(3/6)-

一部修正(R2/4/16審査会合)



南側壁面はぎとり転写試料※ 写真(左右反転)  
(解釈線なし)

※R1.11.15現地調査において提示したもの。



小断層上端付近 拡大写真(左右反転)(解釈線なし)

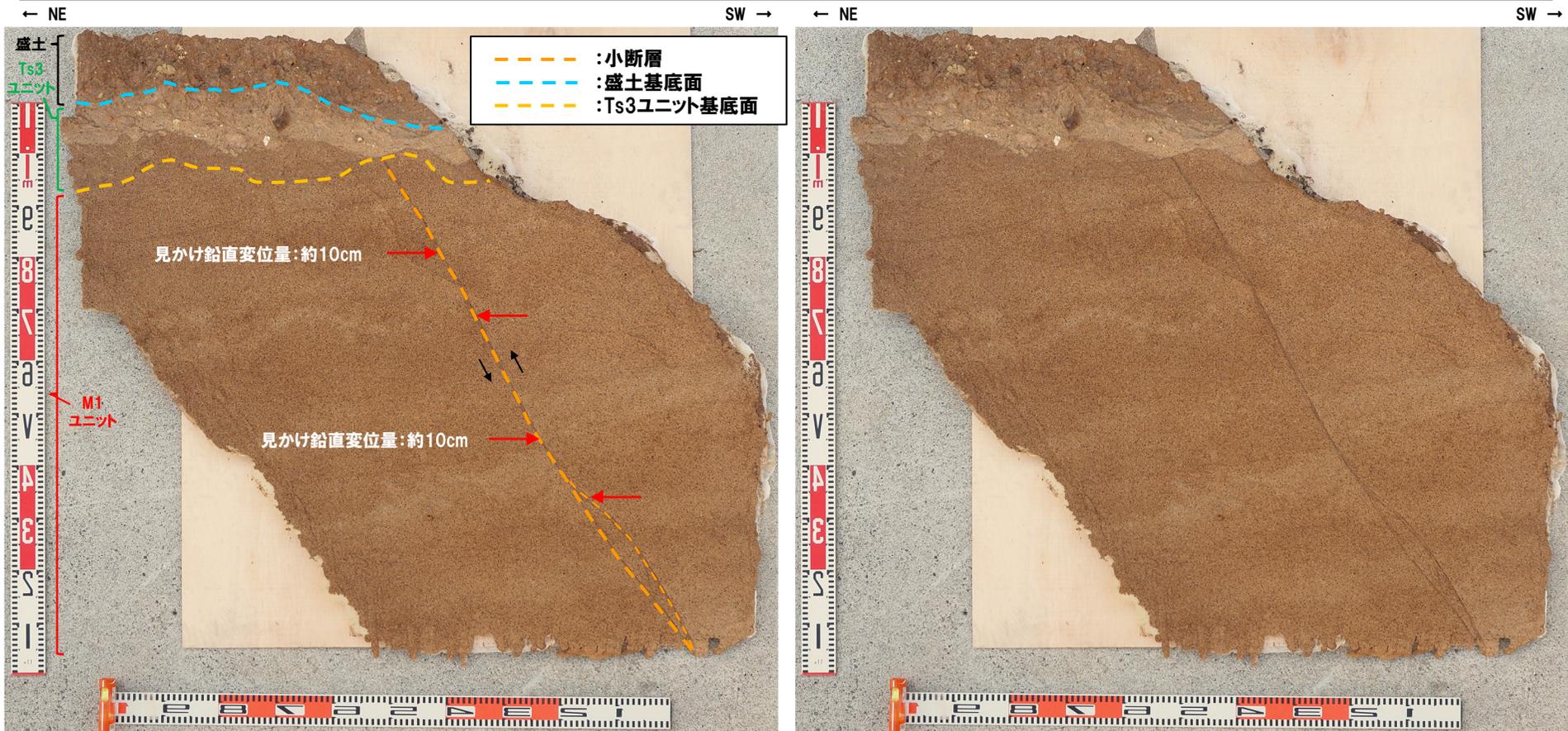
## ③-2 小断層上端付近の既往評価の整理-南側壁面はぎとり転写試料(4/6)-

一部修正(R2/4/16審査会合)

(南側壁面はぎとり転写試料※)

○本はぎとり転写試料において、小断層は以下の状況が確認されることから、Ts3ユニットに変位・変形を与えていないと判断される。

- ・小断層は、M1ユニットに変位を与えており、Ts3ユニットの基底面直下まで剪断面が連続する。
- ・小断層に見かけ鉛直変位量の減衰は認められない。
- ・Ts3ユニットの基底面に、小断層による変位は認められない。
- ・Ts3ユニット中に、剪断面は認められない。



南側壁面はぎとり転写試料※ 写真(左右反転)(解釈線あり)

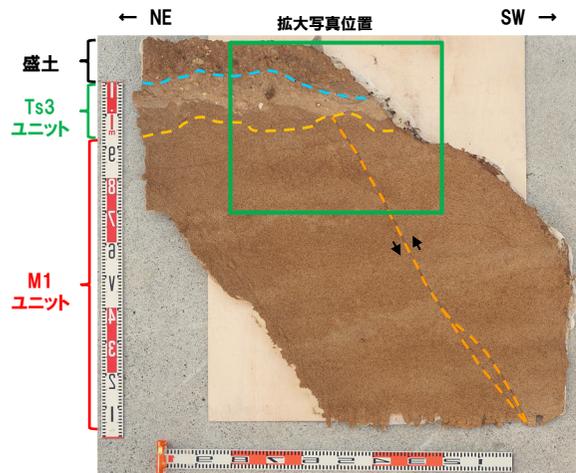
南側壁面はぎとり転写試料※ 写真(左右反転)(解釈線なし)

※R1.11.15現地調査において提示したはぎとり転写試料作成後に、別途作成したもの。

余白

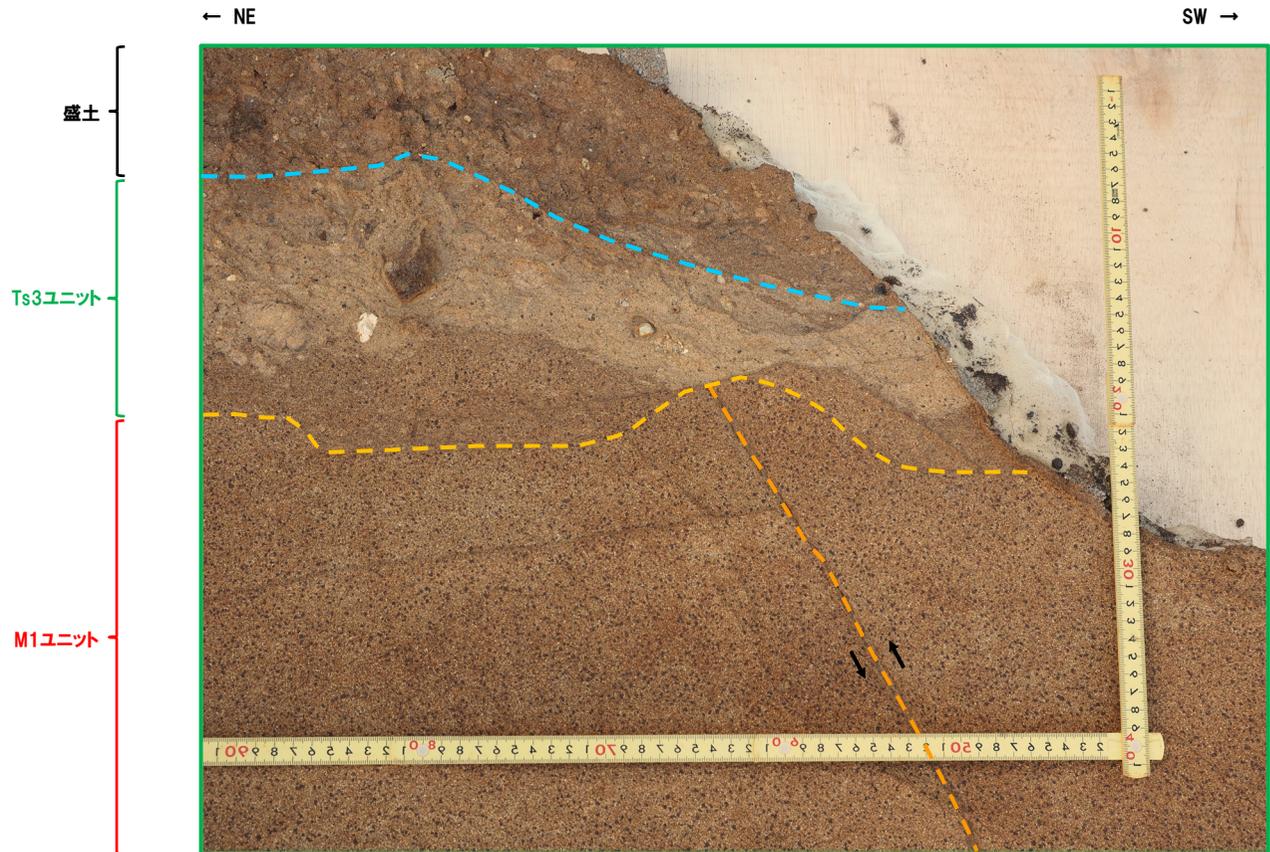
③-2 小断層上端付近の既往評価の整理-南側壁面はぎとり転写試料(5/6) -

一部修正(R2/4/16審査会合)



南側壁面はぎとり転写試料※ 写真(左右反転)  
(解釈線あり)

※R1.11.15現地調査において提示したはぎとり  
転写試料作成後に、別途作成したもの。



- - - : 小断層
- - - : 盛土基底面
- - - : Ts3ユニット基底面

小断層上端付近 拡大写真(左右反転)(解釈線あり)

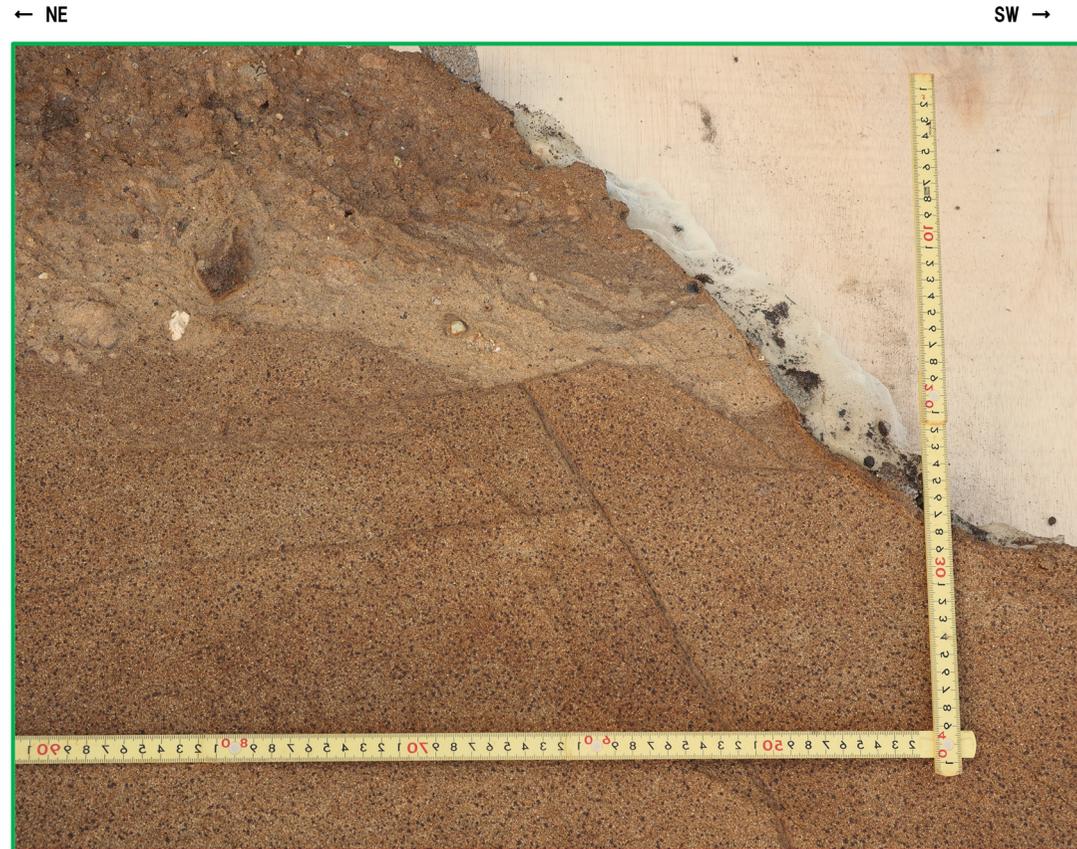
## ③-2 小断層上端付近の既往評価の整理-南側壁面はぎとり転写試料(6/6) -

一部修正(R2/4/16審査会合)



南側壁面はぎとり転写試料※ 写真(左右反転)  
(解釈線なし)

※R1.11.15現地調査において提示したはぎとり  
転写試料作成後に、別途作成したもの。



小断層上端付近 拡大写真(左右反転)(解釈線なし)

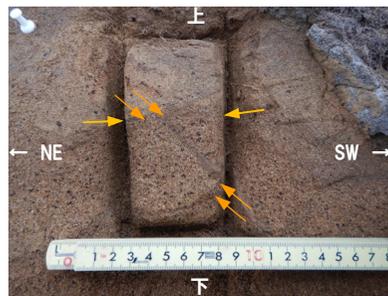
### 3.2 小断層の影響範囲に関する検討(開削調査箇所(南側))

#### ③-3 小断層上端付近の既往評価の整理-ブロック試料(1/2)-

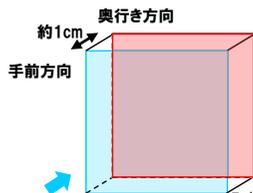
- R2.4.16審査会合において提示した研磨片において、小断層上端部の状況を確認するため、新たに研磨面を作成し、観察を行った。
- R2.4.16審査会合において提示した研磨面(P274~P275参照)と同様に、小断層は以下の状況が確認されることから、Ts3ユニットに変位・変形を与えていないと判断される。
  - ・小断層は、M1ユニットに変位を与えており、Ts3ユニットの基底面直下まで剪断面が連続する。
  - ・小断層に見かけ鉛直変位量の減衰は認められない。
  - ・Ts3ユニットに剪断面は認められない。



開削調査箇所(南側)南側壁面  
小断層上端付近 拡大写真



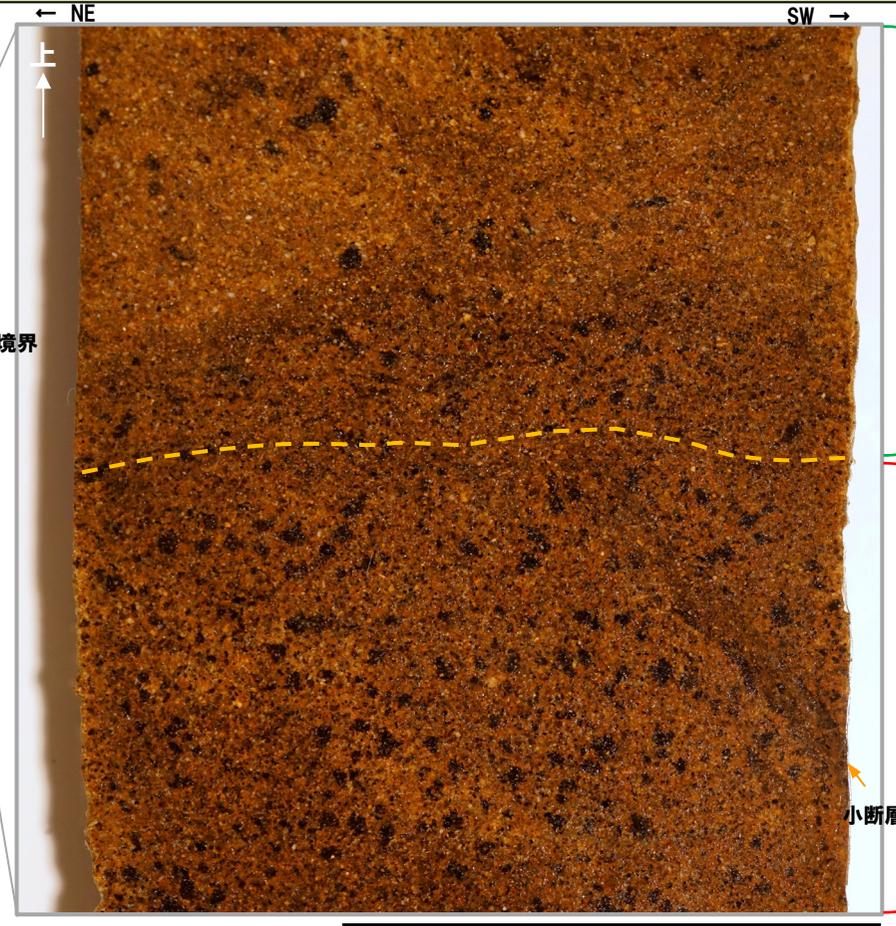
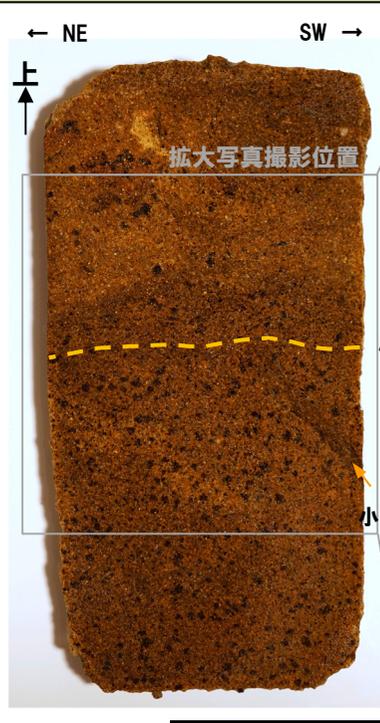
ブロック試料 採取時状況写真



今回追加で作成した  
研磨面の観察方向

傾斜方向研磨片  
(左右反転, 解釈線あり)

R2.4.16審査会合にて提示した  
研磨面の観察方向(P274参照)

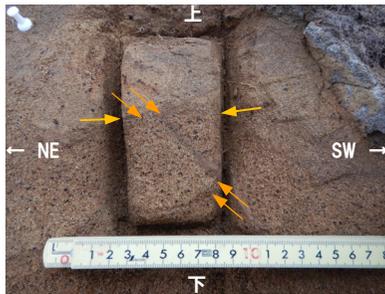


傾斜方向研磨片拡大写真(左右反転, 解釈線あり)

#### ③-3 小断層上端付近の既往評価の整理-ブロック試料(2/2)-



開削調査箇所(南側)南側壁面  
小断層上端付近 拡大写真



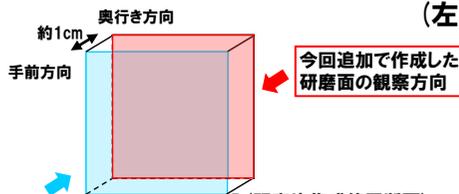
ブロック試料 採取時状況写真



傾斜方向研磨片  
(左右反転, 解釈線なし)



傾斜方向研磨片拡大写真(左右反転, 解釈線なし)



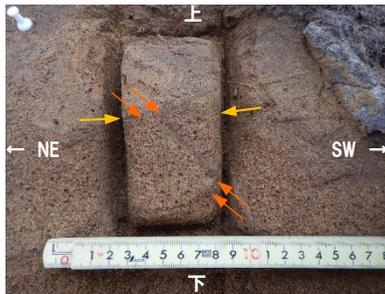
R2.4.16審査会合にて提示した  
研磨面の観察方向 (P275参照)

(参考) 小断層上端付近の詳細観察(南側壁面) -ブロック試料(1/2) - 一部修正 (R2/4/16審査会合)

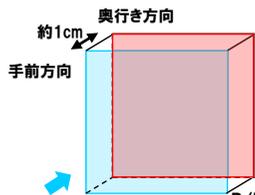
R2.4.16審査会合において提示した研磨面



開削調査箇所(南側) 南側壁面  
小断層上端付近 拡大写真



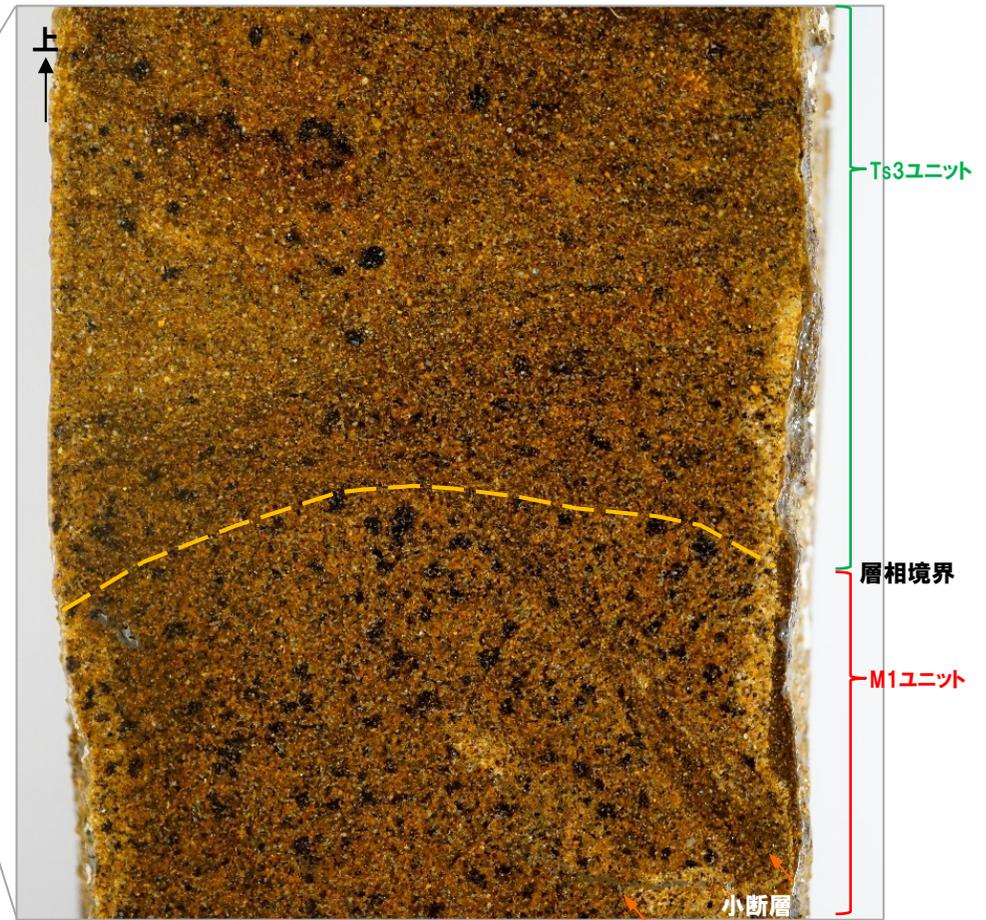
ブロック試料 採取時状況写真



R2.4.16審査会合にて提示した  
研磨面の観察方向



傾斜方向研磨片  
(解釈線あり)



傾斜方向研磨片拡大写真(解釈線あり)

### 3.2 小断層の影響範囲に関する検討(開削調査箇所(南側))

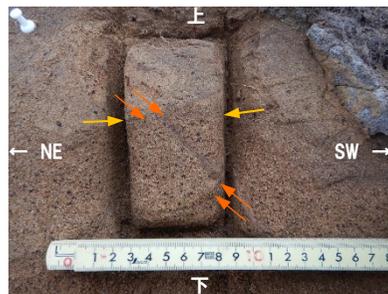
(参考) 小断層上端付近の詳細観察(南側壁面) - ブロック試料 (2/2) -

一部修正 (R2/4/16審査会合)

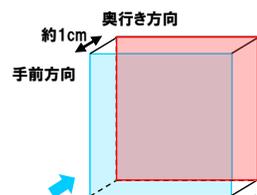
R2.4.16審査会合において提示した研磨面



開削調査箇所(南側) 南側壁面  
小断層上端付近 拡大写真



ブロック試料 採取時状況写真



R2.4.16審査会合にて提示した  
研磨面の観察方向



傾斜方向研磨片  
(解釈線なし) 5cm



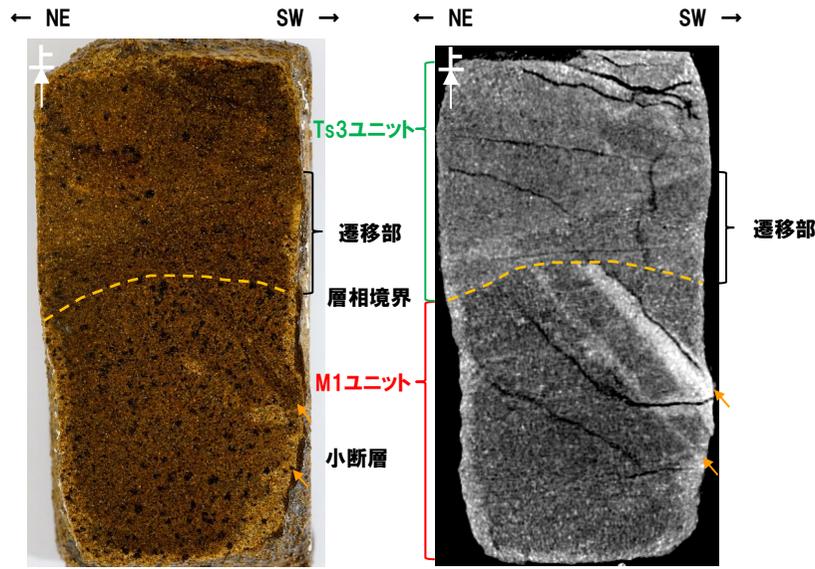
傾斜方向研磨片拡大写真(解釈線なし) 5cm

#### 3.2章において今後反映する内容

○南側壁面におけるF-1断層に関連する小断層の上端部とTs3ユニット(遷移部を含む)との関係を明確にするため、南側壁面の背後法面と連続するM1ユニット及びTs3ユニット(遷移部を含む)について、以下に示す既往の観察結果を用い、奥行き方向に連続的に層相境界を示す予定。

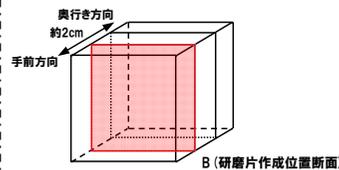
- ・ブロック試料を用いた研磨片観察結果及びX線CT画像観察結果(例:左下写真)
- ・ブロック試料採取前の壁面において作成したはぎとり転写試料を用いた地質構造の観察結果(例:右下写真)

ブロック試料を用いた研磨片観察結果及びX線CT画像観察結果の例

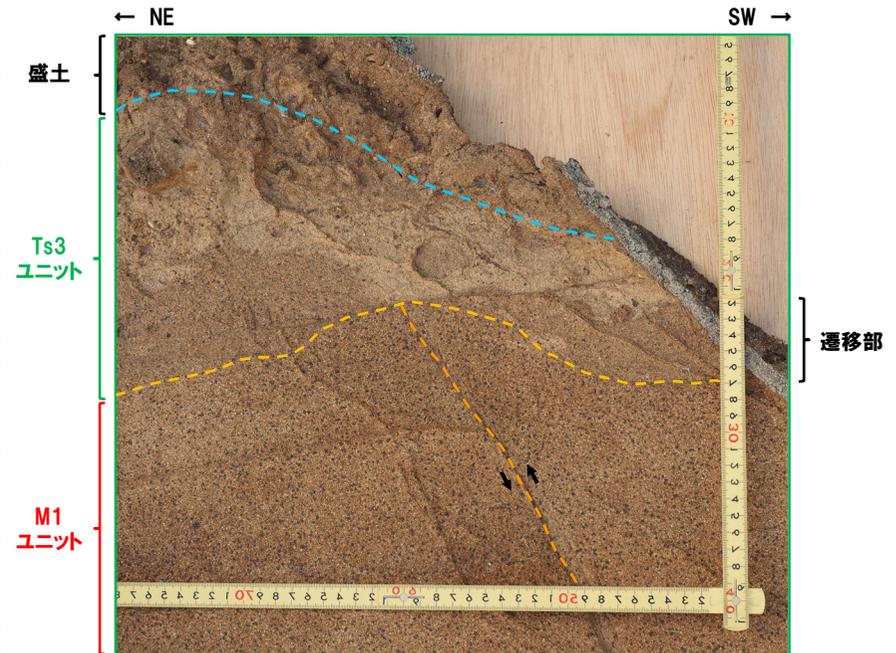


傾斜方向研磨片  
(解釈線あり)

X線CT画像  
(傾斜方向断面, 解釈線あり)  
(断面(B): 研磨片作成位置断面)



ブロック試料採取前の壁面において作成した  
はぎとり転写試料を用いた地質構造の観察結果の例



小断層上端付近 拡大写真(左右反転)(解釈線あり)

- - - : 小断層
- - - : 盛土基底面
- - - : Ts3ユニット基底面

※R1.11.15現地調査において提示したもの。